

第91期

中間報告書

(令和5年4月1日から
令和5年9月30日まで)



中日本興業株式会社

令和5年12月

株主の皆様へ

中日本興業株式会社
代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は第91期第2四半期累計期間(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

目次

事業の概況	2
四半期貸借対照表	5
四半期損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ	

事業の概況

当第2四半期累計期間のわが国経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類となったことにより、行動制限の緩和が進み、経済活動は回復基調にありました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、エネルギー価格・原材料価格の高騰による物価上昇により景気の先行きは依然として不透明な状況が続いておりました。

このような状況のもと当社では、より一層のサービス向上を心掛け、お客様が安心してご利用いただける環境創りに努めるとともに、積極的な営業活動に努めてまいりました。

この結果、売上高は19億30百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益は130百万円(前年同期比808.1%増)、経常利益は134百万円(前年同期比412.3%増)、四半期純利益は110百万円(前年同期比641.8%増)となりました。

なお、中間配当金は、11月10日開催の取締役会において、当社の配当方針に則り、1株当たり30円とし、支払開始日を12月4日と決定いたしております。ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

【シネマ事業】

「名探偵コナン 黒鉄の魚影」、「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」、「君たちはどう生きるか」等のアニメ作品が好調に推移し、コロナ禍からの回復傾向が続いているものと思われまます。

コンセッション等付帯施設の販売強化にも取り組み、収益の改善にも効果が出てきております。

また、日ごろから皆様にご愛顧いただいております「ミッドランドスクエア シネマ」では、9月1日に来場者2000万人を達成いたしました。平成19年3月のオープンから16年半ほどでの達成でありました。

さらに、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」では、11月3日に来場者1000万人を達成いたしました。平成20年10月のオープンから15年での達成でありました。

当上半期の主な上映作品としまして、邦画では、4月公開「東京リベンジャーズ2 血のハロウィン編 運命」、「劇場版TOKYO MER～走る緊急救命室～」、6月公開「東京リベンジャーズ2 血のハロウィン編 決戦」、7月公開の「キングダム 運命の炎」、洋画では、5月公開「ワイルド・スピード ファイヤーブースト」、6月公開「リトル・マーメイド」、「インディ・ジョーンズと運命のダイヤル」、7月公開の「ミッション:インポッシブル デッドレコニング PART ONE」、アニメでは、4月公開「名探偵コナン

黒鉄の魚影」、「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」、5月公開「劇場版アイドルリッシュセブンLIVE 4bit BEYOND THE PERIOD」、7月公開の「君たちはどう生きるか」、ODS(映画以外のデジタルコンテンツ)では、4月公開「滝沢歌舞伎ZERO FINAL 映画館生中継」、5月公開「浜田省吾『A PLACE IN THE SUN 渚園 Summer of 1988』」、8月公開の「ゲキ×シネ『薔薇とサムライ2ー海賊女王の帰還ー』」などの番組を編成いたしました。

その他、トークイベント付上映会、予告上映&宣伝大会や、お笑いライブ「よしもと名駅四丁目ライブ」など、バラエティに富んだラインナップを揃えてまいりました。

また、飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」では、より安全で健康に配慮した季節限定メニューのご提供、また各種イベント等を実施しながら、お客様に満足いただける店舗創りに努めてまいりました。

名古屋市中村区の「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」では、映画作品などのコラボレーションでシナジー効果をもたらし、売上の改善を図ることができました。

この結果、当事業では売上高は17億75百万円、営業利益は1億25百万円となりました。

【アド事業】

各種イベント・展示会の開催も徐々に活気を取り戻している中、お客様のニーズを捉えた営業活動を継続し、顧客満足度をあげるよう努めてまいりました。同時に、一層の業務の効率化を進めてきた結果、前年同期と比べ売上高は持ち直したものの、資材の高騰による影響等から、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当事業では売上高は1億16百万円、営業損失は10百万円となりました。

【不動産賃貸事業】

既存賃貸物件の稼働状況・賃料水準は概ね堅調に推移しましたが、一部の賃貸物件で契約期間満了に伴い、賃貸収入が減少しました。

この結果、当事業では売上高は38百万円、営業利益は15百万円となりました。

今後の見通し

今後のわが国経済は、社会活動が通常に戻り、景気が持ち直していく事が期待されております。反面、円安や原材料価格の高騰を背景にした消費者物価上昇等により、厳しい状況が続くものと思われれます。

このような状況のもと当社では、サービスの一層の充実を図り、ご満足いただける映画・商品をご提供することで、感動の創造に努めてまいります。

シネマ事業では、邦画・アニメにおいては高稼働が期待される作品が待機しておりますが、洋画においてはアメリカでの脚本家組合や俳優組合のストライキのため、今後の公開スケジュールに影響が及んでくるものと思われまます。

しかしながら、さまざまなジャンルにおいて上映作品数を増やし、劇場独自のイベントも実施することで、お客様に選んでいただける映画館を目指してまいります。

当下半期の主な上映予定作品としまして、邦画では、11月公開「ゴジラ-1.0」、
「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」、12月公開「あの花が咲く丘で、君とまた
出会えたら。」、1月公開「ゴールデンカムイ」、3月公開の「四月になれば彼女は」、洋
画では、11月公開「マーベルズ」、12月公開「エクソシスト 信じる者」、「ウォンカとチ
ョコレート工場のはじまり」、1月公開「哀れなるものたち」、3月公開の「デューン 砂
の惑星 PART2」、アニメでは、12月公開「映画 窓ぎわのトットちゃん」、「ウィツシ
ュ」、「劇場版 SPY×FAMILY CODE:White」、2月公開「劇場版ハイキュー!! ゴ
ミ捨て場の決戦」、3月公開の「FLY！フライ！」、ODSでは、「シネマ歌舞伎」、
「METライブビューイング」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

また、上質なアート作品をお届けする「アートレーベル」、コアなアニメ作品をお届
けする「アニメレーベル」においても、より充実した番組編成をしております。

飲食部門では、「覚王山カフェJi.Coo.」はオープン20周年を迎え、より快適にお
過ごしいただくため、10月13日にリニューアルオープン致しました。今後も引き続
き、安全・安心の商品提供を行いながら、運営をしております。

「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」につきましては、今まで以上に映画
とのコラボ商品の開発に努め、また各所のイベントへの出店にも注力し、売上確保
に努めてまいります。

アド事業では、映画関連の業務で培ってきたノウハウを生かし、積極的な営業に
努めてまいります。また、今後は展示会のブース造作の営業にも注力し、販路拡大
に努めてまいります。

不動産賃貸事業では、賃貸物件である「フランテ ロゼ 覚王山」の大規模修繕に
伴い減価償却費が増加する見込みであります。

また、10月16日に発表いたしましたとおり、「(仮称)覚王山医療モール」の建築
工事が翌年1月着工予定であり、同工事期間中は当該箇所の賃貸収入は減少しま
すが、事業計画に準じた進捗となっております。

サービス業を営んでいる当社は、より良い商品を提供すること、そして、より良い
サービスを提供するための人材育成、教育をすることにより、お客様に選ばれる施
設となるよう、一層の精進をしております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお
願い申し上げます。

四半期貸借対照表

(令和5年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,617,216	流 動 負 債	785,137
現金及び預金	979,186	買掛金	420,104
売掛金	226,897	リース債務	58,772
有価証券	300,000	契約負債	53,524
商品及び製品	8,987	未払法人税等	29,565
原材料及び貯蔵品	1,380	未払費用	114,242
前払費用	36,645	賞与引当金	17,620
預け金	41,271	その他	91,307
その他	22,846		
固 定 資 産	3,068,655	固 定 負 債	539,837
有形固定資産	(1,768,201)	リース債務	163,263
建物	796,873	退職給付引当金	72,113
構築物	2,755	長期未払金	21,500
機械装置	42,365	資産除去債務	89,258
器具備品	213,429	受入保証金	84,620
土地	695,913	繰延税金負債	109,082
建設仮勘定	16,863	負債合計	1,324,975
無形固定資産	(56,558)	純資産の部	
電話加入権	1,147	株 主 資 本	3,074,980
ソフトウェア	55,410	資本金	(270,000)
投資その他の資産	(1,243,895)	資本剰余金	(13)
投資有価証券	692,808	資本準備金	13
関係会社株式	10,000	利益剰余金	(2,876,722)
差入保証金	510,380	利益準備金	67,500
長期前払費用	30,706	その他利益剰余	2,809,222
		配当準備積立金	112,407
		別途積立金	2,380,000
		繰越利益剰余金	316,814
		自己株式	(Δ71,755)
		評価・換算差額等	285,916
		その他有価証券評	(285,916)
		純資産合計	3,360,896
資 産 合 計	4,685,871	負債純資産合計	4,685,871

※ 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(令和5年4月1日から
令和5年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,930,235
売 上 原 価		952,256
売 上 総 利 益		977,978
販売費及び一般管理費		847,439
営 業 利 益		130,538
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	7,675	
協 賛 金 収 入	350	
出 資 分 配 金	1,033	
雑 収 入	660	9,720
営 業 外 費 用		
長期前払費用償却	3,034	
雑 損 失	2,638	5,673
経 常 利 益		134,585
特 別 利 益		
固定資産売却益		116
特 別 損 失		
固定資産除却損		526
税引前四半期純利益		134,175
法人税、住民税及び事業税	22,624	
法人税等調整額	573	23,198
四 半 期 純 利 益		110,977

※ 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会 社 の 状 況

(令和5年9月30日現在)

■ 会社概要

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO.CO.,Ltd
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目5番28号
設 立 昭和29年7月23日
資 本 金 2億7,000万円
従業員数 56名

■ 主要な事業所

<劇 場>

ミッドランドスクエア シネマ (14)	名古屋市中村区
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12)	愛知県西春日井郡豊山町

<飲食店>

覚王山カフェ Ji.Coo.	名古屋市千種区
ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー	名古屋市中村区

<展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー	名古屋市中村区
中日本エージェンシー 東京営業室	東京都千代田区

<賃貸不動産>

覚王山フランテ	名古屋市千種区
覚王山ビル	名古屋市千種区
覚王山駐車場	名古屋市千種区

- 注) 1. 劇場の()内の数字は、スクリーン数です。
2. 「ミッドランドスクエア シネマ」および「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズとの共同事業体が運営しております。
3. 「覚王山フランテ」は、令和5年10月13日に「フランテ ロゼ 覚王山」に名称変更いたしました。
4. 「覚王山会館」は、令和5年6月に建物を解体し、跡地は駐車場として賃貸しております。

■ 役 員

代表取締役社長	服 部 徹	
常務取締役	貴 田 吉 晴	感動創造本部本部長 興行部担当
取 締 役	小 塚 康	感動創造本部副本部長 企画営業部担当
取 締 役	山 村 知 秀	(社外取締役)
取 締 役	高 橋 敏 弘	(社外取締役)
常勤監査役	細 川 秀 樹	
監 査 役	岡 本 安 史	(社外監査役)
監 査 役	田 中 誠 治	(社外監査役)
上席執行役員	加 藤 康 章	感動創造支援本部本部長 経理部担当
執行役員	服 部 敬 徳	感動創造支援本部副本部長 総務部担当 総務部部长
執行役員	上 村 慎 治	感動創造支援本部副本部長 経営企画部担当 経営企画部部长

■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,000,000株	
発行済株式の総数	540,000株	
株主数	2,927名	(前期末比3名増)

■ 大株主

株主名	持株数	持株比率
トヨタ不動産株式会社	40,000株	7.53%
松竹株式会社	20,000株	3.76%
トヨタ自動車株式会社	15,000株	2.82%
服部 徹	6,000株	1.13%
株式会社三菱UFJ銀行	5,400株	1.01%
服部 敬徳	4,500株	0.84%
服部 美朗	4,400株	0.82%
廣野 純弘	4,392株	0.82%
濱谷 亘匠	4,300株	0.81%
岡本 藤太	3,700株	0.69%

(注) 持株比率は、自己株式(9,363株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況

所有者	株主数		株式数	
	株主数	比率	株式数	比率
金融機関	1名	0.034%	5,400株	1.000%
金融商品取引業者	4名	0.137%	245株	0.045%
その他の法人	51名	1.742%	87,500株	16.204%
外国法人等	0名	0%	0株	0%
個人・その他	2,870名	98.053%	437,492株	81.017%
自己名義株式	1名	0.034%	9,363株	1.734%
計	2,927名	100.000%	540,000株	100.000%

「株主ご優待券」について

当社の株式1単元(100株)以上を期末(3月末日)および中間期末(9月末日)に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

3月末日現在の株主の皆様は、8、9、10月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および11、12、翌年1月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、株主の皆様にご送付いたします。

9月末日現在の株主の皆様は、2、3、4月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および5、6、7月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に株主の皆様にご送付いたします。

発行基準

	使用期間 三ヶ月		半 期	
	映画	カフェ	映画	カフェ
100株以上	5枚	+ 1枚	10枚	+ 2枚
200株以上	10枚	+ 2枚	20枚	+ 4枚
300株以上	15枚	+ 3枚	30枚	+ 6枚
400株以上	20枚	+ 4枚	40枚	+ 8枚
500株以上	25枚	+ 5枚	50枚	+ 10枚
1,000株以上	40枚	+ 8枚	80枚	+ 16枚
2,000株以上	50枚	+ 10枚	100枚	+ 20枚
4,000株以上	75枚	+ 15枚	150枚	+ 30枚

ご利用可能施設

映画館		住 所	電話番号
ミッドランド スクエア シネマ	1～7番 スクリーン	名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟 5F	(052) 527-8808
	8～14番 スクリーン	名古屋市中村区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル 2F	
ミッドランドシネマ 名古屋空港		愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウォーク名古屋内	(0568) 39-3911

カフェ		住 所	電話番号
覚王山カフェ Ji.Coo.		名古屋市中村区丘上町1-39 フランテ ロゼ 覚王山 2F	(052) 751-1234
ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー		名古屋市中村区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル 1F	(052) 583-5541

※ 株主ご優待券のご利用については、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.nakanihonkogyo.co.jp/company/>

株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金3月31日・中間配当金9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 運 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 メイン市場 (証券コード:9643)
インターネットアドレス	https://www.nakanihonkogyo.co.jp/

単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-232-711 (通話料無料)

インターネットアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>